

## 自治会便り 8月号

平成 25 年 8 月 3 日  
鎌倉ハイランド自治会

7月の幹事会で、「生ごみ削減プロジェクト」が承認され、8月からスタートさせるべく準備中です。8月の幹事会で市の生ごみ処理機担当職員によるビデオを使った説明会ならびに申込書配布を検討しております。



主要事項は非電動型生ごみ処理機「キエーロ」について、使用実験を行い、効果を評価して最終的には100世帯程への普及を目指しています。

## 自治会便り 9月号

平成 25 年 9 月 12 日  
鎌倉ハイランド自治会

★ 《環境厚生部はゴミ削減プロジェクトを立ち上げました》

「家庭から毎日出る生ゴミ」我が家もそうですが、何の疑問も抱かずに指定されたゴミステーションに出されていますよね。それが、来年の7月から、有料の袋で戸別収集になることはご存知でしょうか？

その背景には平成27年3月には今泉クリーンセンターの焼却が停止になり、名越のクリーンセンターだけになってしまうこと、他の自治体においてお願いできる世情ではないこと、鎌倉市の財政も逼迫していることなどが挙げられます。

そこで、環境厚生部が着目したのが、非電動型家庭用生ゴミ処理機『キエーロ』です。カラマツの間伐材を使った木製の処理機の中に黒土を入れ、土中のバクテリアに生ゴミを処理させるというもので、葉山町ではかなり普及しているとのこと。

鎌倉市の助成金制度を利用すれば、購入するのに一割負担の1500円で済みます。設置後はお金もかかりません。

まずは環境厚生部の役員四人の家庭で使ってみることにしました。（※好評のため、まだ一部は届いていません。）

嬉しいことに、賛同者も増えてきています。部員以外でも8月末現在で4人の方が申し込まれました。どんなものか、実態を見てからという方は、ぜひ環境厚生部までご連絡下さい。市役所への申し

込みの代行も承ります。なお、毎月の自治会便りでも、キエーロ体験レポートをお届けしていきたいと思
います。

# 自治会便り

## 10月号

平成 25 年 10 月 16 日  
鎌倉ハイランド自治会

ようやく涼しくなり最高の季節になりました。

### ハイランド生ごみ減量プロジェクト からのお知らせ

電気を使わない全くのエコな生ごみ処理機である「キエーロ」が到着し始めました。

ちょっとした不安も吹っ飛び快適なエコライフを楽しんでおります。生ごみがあつという間に消える
のを毎日見ていると楽しくなります。先日も5人の方から申し込みがありました。既に5週間待ちです。
迷っている方はお早めにお申し込みください。申込書は自治会館の玄関においてあります。

当自治会内の8月以降約2ヶ月間での各種処理機の購入状況は合計32台になりました。
環境厚生部では当プロジェクトで下記のような事を行っています。

- ① 申し込みの代行 (申込書は自治会館に置いて  
ります)
- ② 上手な使い方研究
- ③ 評価
- ④ 広報

11月に購入者全員による評価会議を計画しています。
評価が高ければ、100台までの拡大を目指します。

皆様方！キエーロでエコライフを楽しみましょう！！



あ

ベランダに置いたキエーロ

### 〈私がキエーロに飛びついた理由〉

山下保子

我が家は、私が退職した2年前まで、ずっと“生ゴミの処理”が悩みのタネでした。
夫婦共、都内への遠距離通勤でしたので、朝一番のバスに乗る必要があり、ゴミステーションに(以
前は)ネットが出されるのが7時。たまたまネットが出ていたとしても、時間前なのにとお叱りを受けるこ
ともしばしば。朝から悲しく憂鬱でした。

家でできる生ゴミ処理？何とかしなくては！…。各所からの情報に頼って、バケツタイプの溜め置
き型(現在のBBスペシャルに似た商品)、生協で知った「ダンボール コンポスト」、大型のブリキバケ
ツを庭に埋め込み、落ち葉・生ゴミ・米ぬかをミルフィーユ状に積んでみたりもしました。でも問題解
決には到らず…。

数年前のことです。市役所で、非電動型生ゴミ処理機「キエーロ」をはじめて見たときは、正直「コレで！」と思いました。関心はスマートな電動型に向きましたが、ちょっと待てとの神の声？ではなく、選択に迷い過ぎて少し面倒になっていました。

長い冷却期間の後、今年4月、いつか見たような…でも少し見栄えのよくなった「キエーロ」に再会！ 待った甲斐あって1割負担の1500円で設置できるとのこと。試してダメなら、園芸資材入れにでも、と即断即決で申し込みました。

セットでついてくる園芸用黒土をどさっと入れた中に、生ゴミをどんどん入れて土をかぶせる…それだけで、土中のバクテリアが生ゴミを分解・消滅させていきます。もちろん、最初は半信半疑でした。使いはじめて2ヶ月、虫が出た！水分過多で固まってきた！など、試行錯誤するうちに付き合い方も分かってきました。

自然界のものは全て土に帰る、コレ本当です。生ゴミ収集日まで取り置くと、どうしても腐敗臭が発生しますが、その嫌な思いもしなくてすみます。何しろ‘消滅型’と謳っているぐらいなので消滅して、嵩もほとんど増えません。電気を使わず、資材の交換の必要もありません。

過去、あんなにゴミ出しで悩んだことが悔やまれます。在宅となった今も、生ゴミが出たらキエーロに直行！は快感です。キエーロの中を覗き、バクテリアの仕事ぶりを「自然界の輪廻だわ～」と眺めていられるのは、リタイア後のスローライフならではの楽しみかもしれません。

## 自治会便り

11月号

平成25年11月12日  
鎌倉ハイランド自治会

### 待ったなしのゴミ問題。お宅もご一緒に！

#### 非電動型生ごみ処理機 『100台の普及運動』

自治会長 藤原 義行

皆様はすでにご承知のように、鎌倉市では現在約3万8千トンの焼却ゴミを約3万トんに減らす事が緊急の課題となっております。そのために家庭ゴミの排出に関し、平成26年7月より「燃やすゴミ」と「燃えないゴミ」については、戸別収集と有料化することにより、減量化を図る方向にあります。

その内”生ゴミ”の排出量は現在約1万2千トンであるとのこと。従ってこの”生ゴミ”を各家庭で減らせれば、問題はかなり解決に向かいます。

このため、当自治会役員会では積極的に”生ゴミ”の減量を推進する強い意志を持って、当問題解決に対し「非電動型の生ゴミ処理機」の普及に動いています。その状況は、自治会便りで報告され、回覧されて居りますので、参考になさってください。

現在、環境厚生部は『鎌倉ハイランドで100台！』をスローガンに、「生ごみ減量プロジェクト」を立ち上げ、「非電動型の生ゴミ処理機」の普及に取り組んでいます。

「非電動型」は電力も使わず経済的でもあります。ぜひ、主旨をご理解いただき、設置に御協力下さることを重ねてお願い致します。

## 「ハイランド生ごみ減量プロジェクト」について

先月号でもお伝えしましたが、自治会では環境厚生部が主体になって「生ごみ減量プロジェクト」に取り組んでいます。

理由は鎌倉市のごみ焼却問題です。現在年間約1万トン进行处理している今泉クリーンセンターが平成27年3月をもって焼却を停止することになっています。このため27年度までに全市で約1万トンのごみ焼却量を削減しなければならない、待ったなしの状態に来ているからです。

市では種々の方策を立てていますが、その内家庭系のごみ減量化を狙って、戸別収集と有料化を計画しています。戸別収集により排出者が明確になり、燃やすごみの分別率をあげて排出量を減らす。また有料化により経済的に圧迫して排出量を減らす、と言う効果を期待しています。

環境厚生部では、ごみ減量化問題解決の一助に、重さの「半分を占める生ごみ」を減らす事が有効と考え、「生ごみ処理機」の普及を考えました。各種の生ごみ処理機を検討した結果、「非電動型生ごみ処理機・キエーロ」と呼ばれる、土中のバクテリアによって処理するものが、電気も使わず完全消滅型の最善のものとして推奨することにしました。



(地面に直接置く型)



(ベランダ de キエーロ)  
もあります。

「キエーロ」には、地面に直接置く「バクテリアでキエーロ」(底なし)と、「ベランダでキエーロ」(脚付き底有り)の2種類があります。どちらも黒土を入れて使いますが効果は同じです。地面に直接置くタイプは側面が低く扱いやすいですが、「ベランダでキエーロ」は写真のように側面の高さが約60cmほどありますが、置く場所が軒下、ガレージ、等自由に選べる利点

この「キエーロ」に入れた土の中に、順番に穴を掘り、生ごみを入れて土とかき混ぜ、乾いた土をかぶせておきます。季節と生ごみの量にもよりますが、1～2週間ぐらいで生ごみは消滅してしまいます。

現在、「非電動型生ごみ処理機キエーロ」は市の9割補助により1500円の自己負担で購入できます。

環境厚生部の「生ごみ減量プロジェクト」では、「キエーロ」購入の際の

① 申し込みの代行 ② 上手な使い方研究 ③ 評価 ④ 広報  
を行って「生ごみ処理機」の普及を図っています。

#### 【評価会議】

11月7日、現在各種の生ごみ処理機を使っている方に集まっていただいて、その評価をしていただきました。

① 良かった点、 ② 困った点、 ③ 生ごみ削減効果、 ④ 総合満足度、を話していただきました。

#### 電動型は、

- ① 扱いが簡単。小型。屋内にもおける。処理した後のカスは肥料にもなる。
- ② 電気代がかかる。最終的に残渣が出るこれ进行处理しなければならない。音がうるさい。臭がする。機械の寿命が短い。購入価格が高い。
- ③ 残ったカスは1/4～1/5になる。
- ④ 少人数家庭では有効。

#### キエーロは、

- ① 電気代がかからない。生ごみが消滅していくのが楽しい。エコライフを楽しめる。完全消滅しても土の嵩が増えない。使っている土が柔らかくなっていく。
- ② 土を掘るのが面倒。雨の日は傘をさしての作業が難しい。季節により消滅する日数が異なる。土を充分にかけないと動物に掘られる。
- ③ 生ごみ削減効果は完全消滅。効果大。
- ④ バクテリアが生ゴミを分解、消滅させていくのを見ると快感を感じる。自然界のメカニズムの凄さ、面白さに感動した。経済的負担が無い。

パソコンをお持ちの方は、[はいらんどティールーム](#) ←[検索](#)と入れて下さい。

もしかして、[はいらんどティールーム - Ameba](#)とでたらクリック。

文化福祉部のブログに行きます。その中にキエーロについての写真入り記載があります。一度のぞきに行ってください。



## 「自治会便り」

12月号

平成25年12月11日

鎌倉ハイランド自治会

### 非電動型生ごみ処理機の100台普及運動

8月から始めた非電動型生ごみ処理機の普及活動は、興味を持たれた方、趣旨をご理解された方々のご協力で、12月に入り85台までになりました。

自治会だよりでの広報、組長さんのクチコミ、文化祭での実物展示、自治会館入り口での展示など、普及活動の効果が出てきたところです。

今後も、100台を目指して活動を続けていく予定です。

キエーロの使い方では、毎日台所から生ゴミがなくなって快適という方、毎日の作業が面倒だから2、3日ため込んでから埋め込むという方などいろいろですが、皆様の経験とアイデアを集約すべく、第2回評価会議を2月頃に予定しています。

## 自治会便り

1月号

平成26年1月14日

鎌倉ハイランド自治会

### キエーロの冬対策

寒波来襲で、寒い日が続いていますが、その影響でキエーロがあまり稼働しなくなった・・・という声がきこえてきます。

バクテリアに働いてもらって分解するのですから、低温になるとその働きが鈍くなります。そこで、メーカーに効果的な対策を聞きました。諦めずに次の事を試してみてください。

- ① 食用油の廃油の活用。天ぷらなどの廃油や脂分の多いマヨネーズなどの食べ残し廃油を混ぜ込む。
- ② 野菜くずは投入前にひと工夫を。細かく刻む、ミキサーを利用する、熱湯をかける。
- ③ キエーロ内をよく攪拌して空気を送り込む。
- ④ 米ぬかを混ぜ込む。精米店などで生の米ぬかを求めてきて、全体に振り、よく混ぜ込む。米ぬかには脂分が多く、また微粉状で空気も多く含んでいるので土も攪拌しやすくなります。

冬のあいだは米ぬかにバクテリアの働きを助けてもらいましょう。

※ 第2回キエーロ評価会議を、2月5日（水）に開催します。

キエーロを設置している方、関心をお持ちの方は是非ご参加ください。

2月5日（水）午前10時～12時

自治会館にて。  
日頃の使用状況、問題点、工夫した点、アイデア、など経験をお話ください。

## 自治会便り

2月号

平成25年2月13日  
鎌倉ハイランド自治会

### ◇ 第二回評価会議を開催しました。[厳寒期のキエーロとどう付き合うか?]

大雪を予兆させるような寒さだった、2月5日、第二回「キエーロ評価会議」を自治会館で開きました。予想に反して、30人以上の方に集まっていただき、私ども環境厚生部役員はキエーロに寄せる関心の高まりを実感するとともに、旗振り役としても勇気をいただきました。 <参加の皆さま、本当にありがとうございました。>

活発な意見交換のなかで、この寒さで「バクテリアの働きが鈍くなっているが、どうしたものか？」が緊急の課題として取り上げられました。

一足先にキエーロを設置している部員は、少しでも体験実績があるので、皆さまの疑問に答える展開になりました。

とにかく、諦めないことが大事！まずは新鮮な空気を送り込むためにも下からかき混ぜる。土が固くなっていたら大きめのスコップで天地返しする気持ちで掘り起こしてみる。生の米ぬかをすきこんでみる。などなど・・・

話が盛り上がるうちに、各家庭での取り組み方が披露されました。DVDの紹介ビデオに沿って使っている方、自分なりにいろいろ試している方、棒状の温度計を購入して土の温度を測っている方等・・・参考になるアイデアが続出しました。

終盤には、ご近所さんとのこういった集まりは実に楽しい！次の機会をぜひ作ってほしいとの声が上がりました。次回は、新たな顔ぶれも加わって、さらに賑やかな会になりますように願っています。

おかげさまで、電気を使わない生ゴミ処理機はキエーロを中心にハイランド内で98台にまで増えました。『鎌倉ハイランドで100台の普及運動』は達成まであと一息です。

この記事に関心を持たれた方は、環境厚生部役員へご一報ください。

## 自治会便り 3月号

平成26年3月14日  
鎌倉ハイランド自治会

### ◇ 非電動型生ごみ処理機100台普及運動

ついに99台にまで達しました。あと1台で最初の目標に達します。3月中に目標を達成したいと環境厚生部員は張り切っています。

非電動型生ごみ処理機を試してみたい方は、環境厚生部役員または自治会役員までお申し出ください。

## 自治会便り 4月号

平成26年4月12日  
鎌倉ハイランド自治会

### ◇ 非電動型生ごみ処理機の普及が100台に達しました。

昨年8～10月の使用実験と評価会議を経て、11月より100台普及運動をスタートさせました。

組長によるプロモーション活動、文化祭への出展、神奈川新聞の取材記事、自治会便りの特集記事などにより飛躍的に普及が進みました。

4月2日ついに100台目の申し込みを受付ました。会員皆様の暖かい援助とエコへのご理解により無事目標に達することが出来ました。